

阿久根市まちづくりビジョン 児童・生徒向け概要版

阿久根の
子どもたちへ **未来への**
ロードマップ

未来もずっと、みんなが住んでいなくなるまちづくり



ある日、阿久根のまちに
2050年の未来から使者「AKUNEN」がやって来ました。

アクネン



大変!!
このまま進むと
阿久根のまちが...

人がどんどん減って、
子どもたちが大人になるころには、
もっと深刻なことに...



かいと

ゆめか

**希望に向かう道を
早く教えてあげなくちゃ!**

2050年の未来からの
メッセージとは？

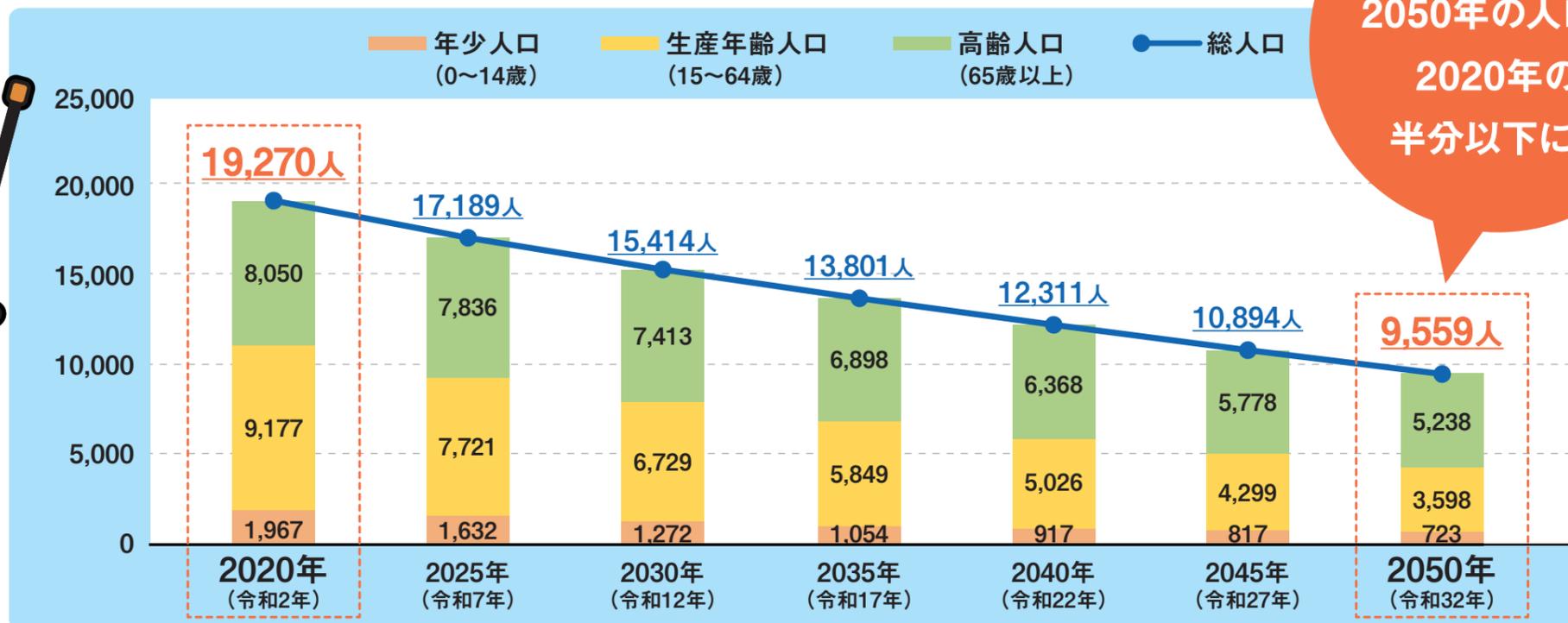
*:2020年(令和2年)と比べて。

みんなが大人に なる2050年には 阿久根の人口は半分 になってしまいかも!*

このままだと、阿久根の人口は一年間に約300人ずつ減って

いくの。2050年には1万人よりも少なくなってしまうのよ。

このままだと
2050年の人口は
2020年の
半分以下に…

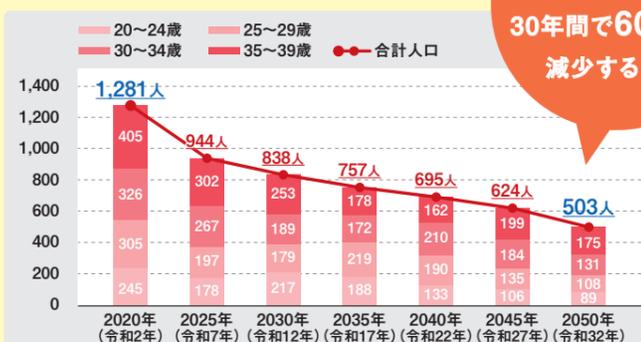


資料:国立社会保障・人口問題研究所推計(年齢不詳を除く)

Check!

阿久根市がなくなっちゃう!?

阿久根市は、みんなが大人になるまでの間で、お母さんになるくらいの若い女性が今よりぐっと減ってしまうかもしれないまちの一つです。でもこれは「このままだとこうなるかも」という予測の話。みんなで力を合わせれば、未来はきっと変えていけるはず!



資料:国立社会保障・人口問題研究所推計

阿久根市では
20~39歳の女性が
30年間で60.7%も
減少する予測

エーッ?

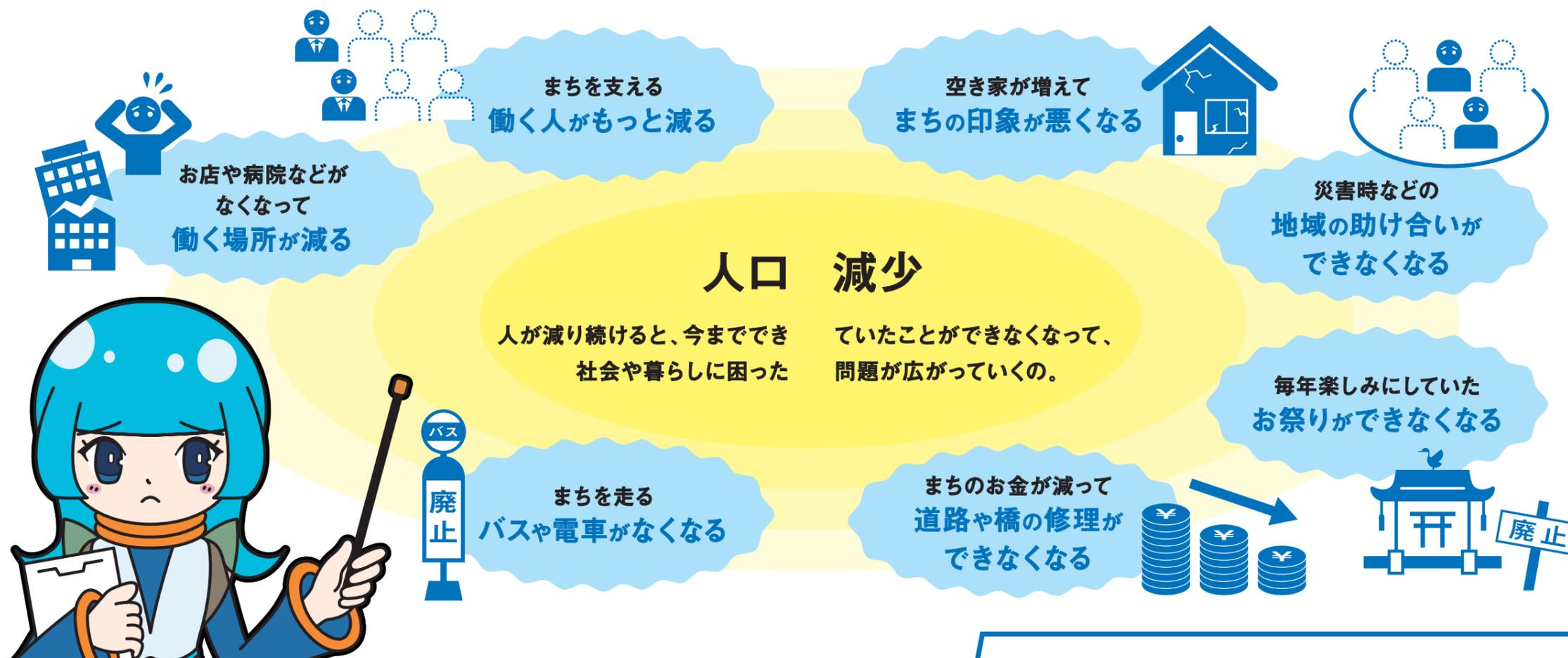
人が少なくなるのは、
さびしいよね。

だけど、人口が減ると
何が問題なのかな?



このまま人口が減ると
どうなる？

まちは、人で動くもの。 人が減ってしまうと、まちを動かす力が弱くなるの。



Check!

一番減るのは子どもたち、そのワケは？

阿久根市の人口の変化を予測すると、最も減ってしまうのが0~14歳の子どもたち。その原因は、20~39歳の若い女性の人口が減っていることが関係しているといわれ、この世代に向けた対策が、人口減少にブレーキをかけるカギとなりそうです。



ワー！
大変だ！

これから
どうすればいいの？



未来のために
できることは？

未来をつくるのは 今！大切なのは、 みんながずっと住んでい たくさんるまちにすること。

そのためにどうすればいいのか、考えてみよう！みんなで

取り組めるように、阿久根市は「6つの目標」をたてたよ。

住んでいたくさんるまちにするには

若い人たちが
まちに住み続ける
ようにする



結婚する人や
子どもが
増えるようにする



性別に関係なく
みんなで協力し合える
ようにする



それを実現するためには

目標 1 阿久根に産業の成長をつくる。 P9-10

目標 2 阿久根に人の流れをつくる。 P11-12

目標 3 阿久根に家族の夢をつくる。 P13-14

目標 4 阿久根に健康生活、共同の輪をつくる。 P15-16

目標 5 阿久根に安全で快適な環境をつくる。 P17-18

目標 6 阿久根にデジタル生活基盤をつくる。 P19-20



「6つの目標」に向かっ て、まちづくりをすすめ
2050年10,800人 の人口維持をめざそう！



目標

1

阿久根に産業の成長をつくる。



水産業や農業、製造業など阿久根市の得意な産業を生かしながら新しい事業を発展させることで、人とまちを育てていくよ。

2 「産業」を創る

ほかの地域から企業を呼んで、まちを元気に。

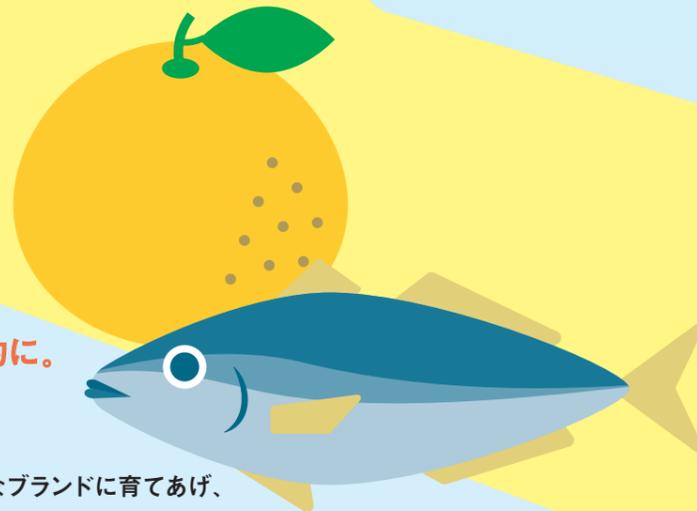
阿久根市の会社を元気にし、みんなが働ける場所を増やすため、ほかの地域の会社にも阿久根市に来てもらえるよう、積極的にアピールします。



3 「食」を支える

水産業・農業・畜産業をますます魅力的に。

未来の漁師さんや農家さんをめざす人を育てます。AIなどの最新技術で仕事をより便利にし、阿久根の魚、肉、野菜や果物を、誰もが認める特別なブランドに育てあげ、その価値を世界中に広めていきます。



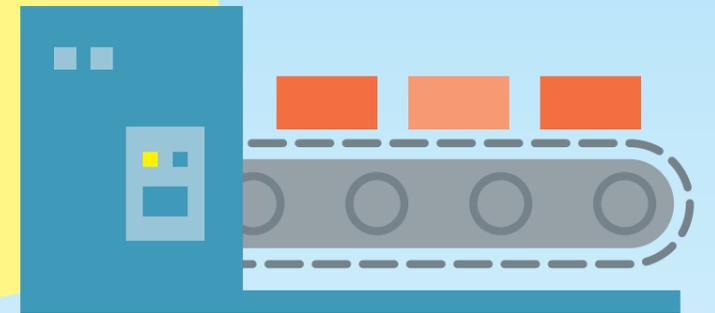
挑戦する産業を私たちが応援したいね！



1 「産業」を守る

チャレンジする阿久根市の事業者を応援。

阿久根市内の会社やお店が、新しい商品をつくったり、もっとたくさんの場所で売ったりするのをサポートします。新しく会社をつくりたい人も応援したり、「働く人が足りない!」という問題の解決にも取り組みます。



4 「山」を守る

豊かな森林を守るために、林業を応援。

阿久根市の面積の半分以上は、緑いっぱいの森でできています。この豊かな自然という宝物を未来へ残すため、木を上手に使いながら森を守り、林業の仕事をする人も育てていきます。

新しく何が生まれるのか、楽しみだね！



阿久根に人の流れをつくる。



観光をきっかけに阿久根ファンをつくったり、阿久根市に縁がある人との「つながり」を大切にしながら、**移住や定住する人を増やしていくよ。**

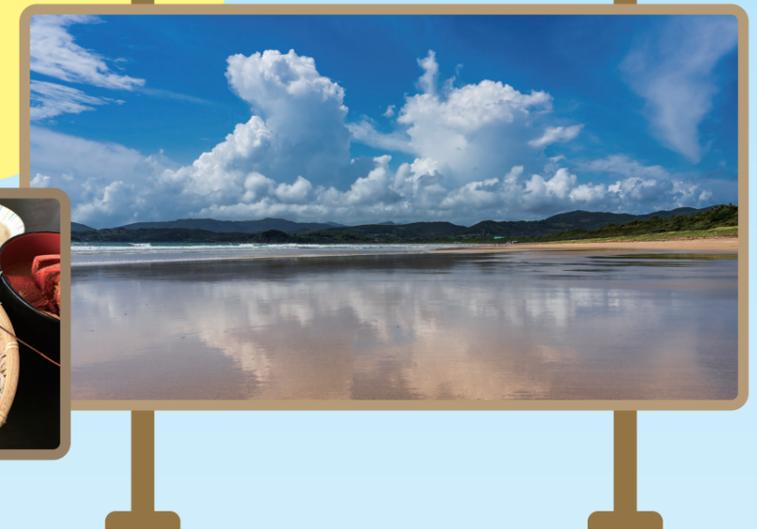


友だちが来たらどこに案内しようかな？

1 観光の振興

地域資源を、人を呼び込む魅力に。

豊かな自然の中で楽しめる体験や、新鮮でおいしい食べ物。そんな阿久根ならではの魅力を伝えて、たくさんの人に観光に来てもらいます。



2 交流の促進

地域資源を生かした、にぎわいづくり。

毎年のお祭りや、地域に伝わる伝統的な踊りなどを大切に守りながら、市内からも市外からも人々が集まる、にぎやかなまちをつくり続けます。



たくさんの方が来てくれるといいね！



3 移住・定住の推進

ほかの地域から移り住む人を応援。

住まなくなった家を上手に使ったり、「お試し移住」で阿久根の暮らしを体験できたり、このまちに住んでみたいと思ってもらえるような取り組みを、どんどん増やしていきます。



阿久根に家 族の夢をつくる。



結婚から出産、子育てまで切れ目のない支援で、誰もが安心して家庭を築くことができる環境をつくっていくよ。

1 出会い・結婚

出会いの場をつくって、結婚を応援。
結婚したいと願う人の相談に乗ったり、
出会いのイベントを開いたりして、
たくさんのカップルが生まれるように応援します。



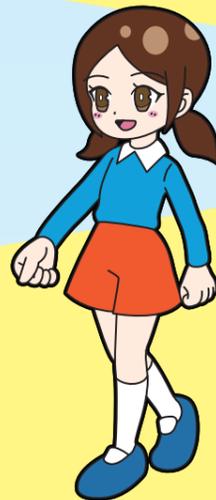
2 妊娠・出産・子育て

生まれる前から子育てまで、長い目で見守り。

赤ちゃんが生まれる前から子育て中まで、
悩みや不安を気軽に相談できる場所をつくります。
さらに、お祝いの商品券を贈ったり、
保育料や18歳までの病院代を無料にして、お金の心配を軽くします。

まちが
見守ってくれれば
心強いね！

ぼくたちも
まちが育てて
くれるんだね！



3 将来を担う人材の育成

社会の変化も乗り越えられる未来の創り手を。

一人ひとりの個性や得意なことを大切に、
AIなどが活躍する未来で、世の中の役に立てる力を育てます。
そして「将来は阿久根で働きたい！」と思えるような学びをすすめていきます。

目標
4

阿久根に健康生活、共同の輪をつくる。



高齢者も、介護が必要な人も、障がいのある人も、一人ひとりがお互いを尊重し、助け合うことができる、誰も孤立しない社会をつくっていくよ。



おじいちゃんも
おばあちゃんも
安心だね!



2 ともに支え合う

障がいがあっても社会で活動できるように応援。

体が不自由な人や、暮らしに困っている人など、
どんな人でも安心して働いたり、学んだりできるよう、しっかりと応援していきます。



活躍のチャンスは
みんなにあるのね!



1 健康で長生きする

年を取っても安心して暮らせるようにサポート。

健康診断や体操を行い、
おじいちゃんやおばあちゃんがいつまでも元気でいられるように応援します。
また、もし困っている人がいても、まちのみんなでやさしく見守り、
支え合える仕組みをつくれます。



3 性別にとらわれない

誰もが個性を尊重される社会をめざして。

「男性だから」「女性だから」といった決めつけをなくし、
性別に関係なく、誰もが自分の得意なことを生かして輝ける、
みんな協力し合う社会をつくれます。

阿久根に安全で快適な環境をつくる。



地球温暖化の問題、災害への備え、水や道路、公共交通など、安全で快適な毎日にかかわる課題に一つひとつ取り組んでいくよ。



捨てる前にリサイクルしなくちゃね!

1 次世代につなぐ

環境を守る意識や行動を積み重ねながら未来へ。

未来の地球を守るため、2050年までに、地球温暖化の原因になるガスをほとんど出さないまちをめざします。ものを大切に繰り返し使ったり、食べ物のむだをなくしたりして、環境にやさしい暮らしをみんなですすすめます。

2 災害から守る

防災を支援して、災害に強いまちへ。

「自分たちの地域は自分たちで守る」。この考えを大切に、地域の人たちが協力して災害に備える活動を応援します。まちを守る消防団の仲間を増やし、消防車や道具などもきちんと整えて、阿久根市の安全を守ります。



3 暮らしを守る

快適な生活環境が安定して持続できるように。

水や道路、橋や公園、バスなど、毎日を安全で快適に暮らすために欠かせないものを、いつでも使いやすいように、きちんと整備し、守っていきます。

水も道路もまちが守っているんだね!



阿久根にデジタル生活基盤をつくる。



市役所にもデジタル化を積極的に取り入れて、サービスをもっと充実させていくよ。デジタルが苦手な人もしっかりサポートしていくよ。

いいことばかりだね!



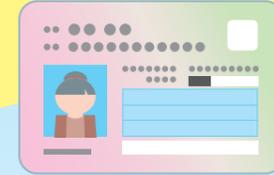
いつでも、どこでも、手続きできるね!



1 市民サービスのDX化

手続きを便利に、情報をタイムリーに。

マイナンバーカードを使って、スマートフォンなどから市役所の手続きができるような仕組みをつくります。また、市の公式SNSで、地震や台風のときの大切な情報を、もっと早くみなさんにお届けします。



2 庁内業務のDX化

デジタル化や生成AIの活用で効率アップ。

書類づくりなどの事務作業は「生成AI」という新しい技術に手伝ってもらうことで、市役所の職員は相談に乗ったり、まちの未来について話し合ったりするために時間をもっと使えるようになります。

Check!

「DX化」って何のこと?

DXは「デジタルトランスフォーメーション」の略で、デジタルの力で仕事や生活をもっと便利にすること。例えば、学校で黒板の代わりにタブレットを使うのも「DX化」の一つ。市役所などの手続きも、紙の書類の代わりにスマートフォンでできるようになれば、便利だけでなく、人の手間も、ミスも少なくなります。「DX化」は、未来へ向かう私たちの心強い味方なのです。



阿久根市の将来像

帰ってきたくなる
行ってみたくなる
東シナ海の宝のまち あくね

生まれ育った方がいつでも「帰ってきたくなる」ような
「心のよりどころとなるまち」。
多くの方が「行ってみたくなる」ような「魅力あるまち」。

この将来像には、人口減少を緩やかにしながら、「東シナ海の宝のまち」
阿久根をさらに発展させ、未来に向けて活気あるまちをつくっていく想いが
こめられています。

今からみんなで力を合わせ
豊かで幸せに暮らせる未来の
今からできる
どんな小さなことでもいい。
思いついたら、さっ

て、まちづくりをすすめれば
道は、きっとひらかれていくはず。
ことは何かな？
夢のようなことでもいい。
そくはじめてみよう！

みんなが思い描く未来の阿久根は、どんなまちかな？

2050年の阿久根は、どんなまちにしたい？

そのために、今からできることは？

